

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和05年05月11日

計画の名称	田舎館村における循環のみちの実現													
計画の期間	令和04年度 ~ 令和04年度 (1年間)								重点配分対象の該当					
交付対象	田舎館村													
計画の目標	下水道管路情報をデジタル化することにより業務の効率化を図る。													
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)		6	A	6	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 $C / (A + B + C + D)$	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R4当初		R4末
1	管路情報確認のために来庁された方の待ち時間を10分(R4当初)から3分(R4末)に短縮する。 来庁者の待ち時間を計測する	10分	分	3分

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R04	R05	R06	R07	R08			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	田舎館村	直接	田舎館村	-	-	調査・設計等	下水道管路情報のデジタル化等	田舎館村						6	-	
											小計						6		
											合計						6		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制 田舎館村建設課において事後評価を実施	事後評価の実施時期 令和5年3月
	公表の方法 村ホームページ
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	管路情報確認のために来庁された方の待ち時間の短縮が図られた。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	システムによる一元化により業務の効率化が図られた。
特記事項（今後の方針等）	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	管路情報確認のために来庁された方の待ち時間（分）	
	最終 目標値	3分
	最終 実績値	3分